

もむぬぷか

momunupuka

『モムヌプカ』は、アイヌ語で「流域の丘」を意味し
桃生という地名の語源とされています

石巻市立桃生小学校

TEL 76-2242 FAX 76-2432

e-mail:

elsmonocl@city.ishinomaki.lg.jp

在籍児童数 89名

令和3年8月26日 第6号

夏休みの出来事



校長 高砂 宏之

今年の夏休みの前半はものすごく暑い日が続き、半ばからは梅雨に逆戻りしたかのような天気が続きました。コロナの感染状況から出かけることもできず、家と学校を往復するような毎日でした。そのような中で、とても思い出に残る出来事がありました。それは、「石巻復興祈念特別演奏会」に参加したということです。8月15日にマルホンまきあーとテラスの大ホールで開かれました。第1部は世界的なマリimba奏者の大森香奈さんの演奏。第2部は関西フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者「藤岡幸夫さん」がベートーベンの「田園」を指揮してくれました。演奏者は石巻市民交響楽団に加えて、仙台フィルハーモニー管弦楽団から10名以上、関西フィルハーモニー管弦楽団から4名、山形交響楽団から数名、その他たくさんの方々でした。プロの奏者がたくさん混ざっているので、自分で言うのもなんですが素晴らしい演奏になりました（私の演奏は相変わらずですが）。千人以上入る大ホールは素晴らしく、ステージも大変広いものでした。石巻市長様、教育長様、石巻市議会議長大森秀一様（桃生小元 PTA 会長）もいらっしゃいました。指揮者の藤岡さんは大変著名な指揮者で、BS ジャパンに「エンターザミュージック」という自分の番組をお持ちだそうです。その番組の取材班の方々も同行していました。演奏自体の撮影や、インタビューなども行っていました。私もインタビューされましたが、放送に堪えないのでカットでしょう。放送の期日はまだ決まっていないとのことでした。

夏休み2つ目の思い出は暑さに耐えかねたということです。それは、8月5日のことでした。電気工事のため、この日は一日停電することになっていました。そのためプールも閉鎖しました。停電ということは、当然のことながら、エアコンは入りません。もちろん扇風機も使えません。冷蔵庫も電源が切れています。暑い盛りだったので、出勤した職員は私と、日直の芳賀先生の二人だけでした。桃生のアメダスの記録を見ると、8月1日の最高気温は29.5℃、2日の最高気温は30.6℃、3日は30.8℃、4日は33.5℃と日に日に最高気温が上がっていることが分かります。8月5日はさらに気温が上がりました。職員室、校長室の開けられる窓とドアをすべて開けました。それでも涼しくなりません。仕方ない、打ち水だ！ ということでベランダに水をまきました。しかし、焼石に水ですぐに蒸発してしまい、さっぱり涼しくなりません。気温はついに**34.2℃**（桃生のアメダス 12:50）を記録しました。アメダスでこの温度なので、職員室はきっと40℃くらいになっていたと思われます。ついに我慢できず、昼食後交代で自分の車で20分くらいずつ涼みました。14時過ぎに停電は解除されましたが、エアコンのありがたさをつくづく感じた次第です。この後、このぐらい暑くなった日はありませんでした（よりによって最も暑い日に停電でした）。

夏休みに頑張ったこともありました。学級担任だった時代は夏休み中に学芸会の台本を作っていました。学級担任を外れてからは、毎年テーマを決めて何かしらやっていました。一昨年は中学校の英語の教科書を1年生から3年生まで読むというのがテーマでした。昨年は夏休みが大変短かったので特にテーマは設けませんでした。今年は、例年通り長い夏休みなのでどんなことをしようか考えました。5年生には理科の自由研究を課題にしました。その関係で今年は理科的なものにしようと考えました。そこでテーマに選んだのは「気象」です。近年、豪雨の影響で大きな災害が毎年のように発生しています。今年も熱海での土石流や、長崎県や佐賀県、広島県などで記録的な豪雨があったことは記憶に新しいところです。そして、現在、朝の連続テレビ小説のテーマも気象です。一応私も大学は地学専攻だったので、もう一度気象について学び直そうと思いました（現代は気象観測が格段に進歩しているので）。そこでまず、身近にある「ニュートン」という科学雑誌で気象関連の記事を探しました。この「ニュートン」は今から40年前に創刊された雑誌で、東京大学を退官された地球物理学者の竹内均先生が創刊した写真やイラストをたくさん取り入れた画期的な雑誌でした。私が大学に入りたてのころ創刊され、それ以来愛読しています（残念なことに私の手元に残っているのは過去30年分くらいですが）。竹内

均先生は当時仙台の代ゼミの校長をされていた関係で、仙台でも講演会が開かれました。ファンだった私はその講演を聞きに行きました。そのニュートンの中から、2007年8月号「地球温暖化」、2008年10月号「台風、ハリケーン、サイクロン」、2010年8月号「よくわかる気象」、2014年6月号「天気予報の科学」2016年9月号「異常気象と温暖化の脅威」、2016年10月号「ゲリラ豪雨は予測できるのか」、2017年11月号「スーパー台風」、2019年2月号「天気と気象の教科書」を読みました。その他に、新星出版「気象・天気の仕事」、草思社「新しい気象観測図鑑」、メイツ出版「気象と天気図がわかる本」、教研出版「地学図録」他数冊を読みました。改めて読み直してみると、大変新鮮で、「こんなことが書いてあったんだ。」と思うことが多々ありました。例えば、ジェット気流には寒帯前線ジェット気流と亜熱帯ジェット気流があり、寒帯前線ジェット気流（俗にいう偏西風）は蛇行しており、亜熱帯ジェット気流はほぼ真っすぐに流れていて、冬になるとこの二つのジェット気流が合流して、すごい速さのジェット気流になるとか。偏西風の蛇行している部分に移動性高気圧や温帯低気圧が発生することなど。読んだ本などについては、夏休みが明けたら、5年生の子どもたちに授業の空いている時間に見せようかと思っています。

夏休み前にかつての教え子から絵葉書をもらいました（現在40歳くらい）。次のようなことが書いてありました。

梅雨空が続きますが、いかがお過ごしですか？ 最近先生が教室に手塚治虫のブックを常においてくれていたことを思い出しています。私にとっては人生のバイブルになっています。今でも揃えて読み返しています。女川で過ごした日々は根源です。今でも〇〇君や〇〇ちゃんと会います。先生ともぜひ再会したいです。



とてもうれしい葉書をいただきました。この子は大変絵が得意で、後に河北美術展でも入選しました。卒業アルバムには私の似顔絵も書いてくれました。今はその卒業アルバムは無いのですが（津波のため）、はんにこにしていたので残っています。これです。⇒ぜひこのように読書好きの子を育てていきたいと思っています。

保護者の皆様には、夏休み前半は暑い中、学校においていただき懇談を行うことができました。また、プール開放やPTAの奉仕作業にもご協力をいただきました。何よりも、児童の安全にご配慮いただき、大きな事故や病気の連絡はありませんでした。誠にありがとうございました。コロナの感染状況は予断を許さない状況ではありますが、感染対策には万全を期しながら教育活動を実施してまいります。2学期もご協力をお願いいたします。

8・9月、こんな子供たちを育てていきます

	よく学びよく考える子 (かしこい子)	思いやりのある子 (やさしい子)	元気ががんばる子 (たくましい子)
生活目標	明るくあいさつをしよう 【年間目標】みんなで仲良くしよう		
保健目標	【8月】夏を健康に過ごそう 【9月】規則正しい生活をしよう		
給食目標	【8月】暑さに負けずに何でも食べよう 【9月】楽しい食事の場を作ろう		



8・9月行事予定

今後、行事変更・中止等の際は、緊急メールにて迅速に周知します。

【8月】	10日(金) 祖父母参観 ⇒ 中止といたします
27日(金) 発育視力測定(5・6年)	13日(月) 集金日(9月分)
30日(月) 発育視力測定(3・4年)	15日(水) PTA 挨拶運動 プール納め
学校評議員会 13:30~	16日(木)~17日(金)
31日(火) 発育視力測定(1・2年、なかよし)	修学旅行(6年・会津若松方面)
	17日(金) 弁当の日(1~5年)
【9月】	21日(火) 北上川学習(4年)
1日(水) 給食費自動払込(9月分) 委員会活動	22日(水)~23日(木)
宿泊学習説明会(5年) 16:30~	宿泊学習(5年・松島自然の家)
3日(金) PTA 挨拶運動	24日(金) 振替休業日(5年) 全校14:40下校
指導主事訪問 全校14:15 下校	27日(月) 全校14:40下校
7日(火) 避難訓練(洪水)	29日(水) 北上川分流施設見学(4年)
8日(水) クラブ活動	代表委員会
9日(木) クリーンセンター等見学(4年)	30日(木) 交通安全教室

8・9月のスクールカウンセラー来校日 8月31日(火) 9月7日(火) 9月21日(火)

相談希望は担任 もしくは 職員室までお知らせください。